

危001	項目名	自主防災活動補助金	
予算書項目	総合防災対策費	ページ	23
年度	R元		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】防災支援係 0857-20-3127	
款	総務費	【10次総の施策体系】4101	
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】	
目	諸費	一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉向上に寄与するための事業を行っている。	
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】	
補正前額	31,939	コミュニティ助成事業を活用した地域防災組織等における活動備品整備により、地域防災力の向上を図る。	
要求額	400	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	400	城北地区防災対策協議会の移動かまど一式整備費への一部助成	
市長段階査定額	400	【事業実績】	
区分		＜コミュニティ助成事業＞	
財源内訳	国・県支出金	0	平成28年度…南吉成自主防災会
	地方債	0	平成29年度…若葉台地区自主防災会連絡
	その他	400	平成30年度…湖南地区自主防災会連絡協議会
	一般財源	0	
	計	400	
行財政改革課処理欄		※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金	

危002	項目名	台風18号支援対策費	
予算書項目	台風18号支援対策費	ページ	23
年度	R元		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127	
款	総務費	【10次総の施策体系】4101	
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】	
目	諸費	自然災害により一定以上の住家被害が発生した場合、鳥取県被災者住宅再建支援制度の対象となる。	
(単位:千円)		平成29年9月17日から18日にかけて接近した台風18号により、市内で30件程度床上浸水の被害を受けた住家があり、鳥取県被災者住宅再建支援制度が適用されることとなった。	
補正前額	0	【事業の目的及び効果】	
要求額	1,000	浸水被害を受けた住家に対し、鳥取県被災者住宅再建支援制度に基づき補助金を交付し、住宅再建を支援することにより、被災世帯の生活の安定を図る。	
総務部長段階査定額	1,000	【事業の内容】	
市長段階査定額	1,000	浸水被害（床上浸水以上）の住家に対し、被災者住宅再建支援金を交付する。	
区分		平成30年度中に補修等が完了しなかった世帯数を下記のとおり見込み予算計上する。	
財源内訳	国・県支出金	900	半壊（1,000千円）…1件
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	100	
	計	1,000	
行財政改革課処理欄		【根拠法令】	
		鳥取県被災者住宅再建支援条例、鳥取市被災者住宅再建支援条例	

危003	項目名	車両・器材等整備事業費
------	-----	-------------

予算書項目	車両機材費	ページ	35
-------	-------	-----	----

所属名	危機管理部 危機管理課
-----	----------------

年度	R元
----	----

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	非常備消防費

(単位:千円)

補正前額	14,459
------	--------

要求額	5,016
-----	-------

総務部長段階査定額	5,016
-----------	-------

市長段階査定額	5,016
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,672
地方債	0
その他	0
一般財源	3,344
計	5,016

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<p style="text-align: center;">事業の概要</p> <p>【問合せ先】 消防企画係 0857-20-3118</p> <p>【10次総の施策体系】 4101</p> <p>【事業の経過及び背景】 消防ポンプ自動車及び小型ポンプは、火災等の災害に備え、常に使用できるよう定期的に点検し、必要に応じて修理を行い、また、ホース等の消耗品を更新しておくことが重要である。</p> <p>【事業の目的及び効果】 必要に応じて適宜整備等を行うことにより、火災出動時等における備えを万全にすることを目的とする。</p> <p>【事業の内容】 災害時における消防団のより効果的な救助活動を図るために創設された「消防団設備整備費補助金（消防団救助能力向上資機材緊急整備事業）」（補助率1/3）を活用し、消防団救助能力向上資機材としてトランシーバーを3台ずつ全51分団へ緊急整備していく。</p>
--